



町報 岡垣

発行所 役場
岡垣町 責任者
岡垣町長 辻 守 莊

所得税の確定申告が 間違っていたら……

〔間違っていたら……〕

一、税額を多く計算した場合

昭和五十二年分の所得税の確定申告は昭和五十四年三月十五日まで税務署に更正の請求ができます。

二、税額を少なく計算した場合
早く修正申告を出して下さい。
税務署の調査を受けた後に出されますと過少申告加算税が五%かかります。

また、このほかに延滞税もかかります。

〔忘れていた時……〕

早く申告を出して下さい。申告しないで税務署から決定を受けますと無申告加算税が十%かかります。ただし、調査前に申告されると五%ですみます。

また、このほかに延滞税もかかります。

深く静かに潜行する

白いインベーター

折尾署に「ホワイトテレホン」の設置

しています。

これは宇宙からの侵入者ではありません。このインベーターは白く軽く恐怖の白い粉といわれている覚せい剤です。

インベーターは東南アジアから伝染病のように空から海からと侵入して私達の住んでいる街を汚染

皆様もごぞんじのようにこの覚せい剤は戦後第一番目のピークを迎え家庭の主婦や高校生等一般市民にまで広がっています。

この覚せい剤は常用しますと約2〜3月で幻覚、幻聴、被害妄想等の中毒症状があらわれてついには廃人又は凶悪犯罪等をおこす結果にもなります。

覚せい剤は利益の莫大なため暴力団が組織的計画的に販売し資金源にしています。

西高陽区

田中睦生氏 提供

暴力団は一般市民に

(1) 疲れがとれる。

(2) 眠らずに仕事ができる。

(3) 気分がすっきりする。

と甘い言葉でちかずいてきます。

うっかりこれに手をだすとすると深みにはまり家庭を破壊したり犯罪者になったり最後は悲惨な結果になります。甘い言葉に注意して、罠にかからないように充分注意しましょう。

覚せい剤の中毒になりますと
(1) 食欲がなくなる。
(2) 腕に注射痕、青白で生気がない。
(3) わけのわからないことを口走ったり粗暴なふるまいをする。
(4) 金を持出したり夜遊びが激しくなる。

様になります。このように肉体的精神をむしばみまた財産までをなくす恐怖の覚せい剤暴力団の有力な資金源になっている覚せい剤を市民のみなさんの協力を得て一掃するために折尾署では防犯課にホワイトテレホン(白い電話)を設けてみなさんからの覚せい剤の情報及び相談を承たまわることにしています。どしどしご利用して下さい。

ホワイトテレホン

代表 六九一〇三三二

内線 二五二・二五二

郵便局より御案内

*現金を送るときは現金書留で

現金を郵便で送るときは、額の多少にかかわらず必ず現金書留にしてください。普通郵便物に現金を入れますと差出人に返されたうえ、書留料二〇〇円と手数料二〇円をいただくことになります。

なお、現金封筒は郵便局や郵便切手売りさばき所で発売(一枚一〇円)しており、これには現金のほか通信文等を同封できます。

*損害要償額の申出を
書留郵便物をお差出しになるときは、必ず損害要償額をお申し出

ください。

お申出できる金額は、内容品が現金である場合は一〇万円以内、現金以外の場合は一〇〇万円以内となっています。

このお申出がありますと、万一郵便物の取扱中に紛失やき損した場合でもお申出のあった金額の全部又は一部を賠償します。

なお、損害要償額のお申出がないと、賠償額は一万円以内となります。

岡垣郵便局

『使う火を消すまで 離すな目と心』

全国火災予防運動はじまる 2月28日〜3月13日

春先は空気が非常に乾燥し、火災の多発する季節であります。

特に郡内の火災の大半は、この時期に集中し、損害額も莫大なものとなっています。そこで次の事を家庭皆さんで、話し合っ、家庭の防火対策を決めるなど、火災予防運動に皆さんの協力をお願いいたします。

(1) 家庭の防火対策

ア、病人、幼児、老人、その他

(2) 屋外の防火対策

ア、異常乾燥時及び強風時の出

火の防止

イ、着火しやすい可燃物の除去
ウ、喫煙後の火の始末並びに、たき火に対する消火用具の備えと監視の励行

◎管内火災・救急発生状況

1月1日から1月31日まで

種類	火災	救急
町名		
水巻	2	43
芦屋	1	36
遠賀	0	16
岡垣	0	36
計	3	131

(郡消防署)

一坪園芸 (八)

夏蔬菜の種まき植付が始まりました。アスパラガスと小形トマト苗を準備して、五月中旬に希望者(家庭菜園)へ配分の予定です。紅葉菜園(フオンツアイタイ) 苗も九月播種、十一月頃に大量準備します。

料理講習会のお知らせ

日時 四月十二日午前十時から
場所 吉木中央公民館
講師 木原技師 成清技師
内容 簡とアスパラガスを主体の料理と加工

一般の方々も参加下さい。

責任者 三吉 藤村実
TEL 二二二四四五

「再見」 また会いましょう

子供たちのザイザエン(再見)の合唱、「さよなら」と涙しあう手と手、大きく振られる人々の手、それに答える団員の「日本にも来てね」という涙の大合唱、通訳の目から大きな涙がポロポロこぼれ、夕暮れが迫った広州・黄浦港で、私たちは行動の一つ一つを胸に噛みしめながら淋しい船の別れを味わったのです。

第七回福岡県青年の船は、県内の二〇九名の若者を乗せ初めて中国を訪問しました。青年の船は青年の地域活動の推進と、広く国際的視野を養うよう始められたものですが、今回は日中友好の気運が高まっているなか、南の広州市で4泊5日の参観活動を行いました。

中国については新聞から得る断片的な知識しかありませんでしたが、そこには私の驚くことばかりの共産主義国の姿がありました。そのあらましを紹介いたしますと、都市(市街)と農村ではその生活がはつきり違っています。都市には工場に勤める労働者が住み、中国共産党の下、市革命委員会の指導がなされています。月給五十二元(約七、〇〇〇円)程度でアパ

ート住まい、街には自転車が多に多く、他にトロリーバス、二台連結のバス、徒歩で通勤です。自家用車は全く見られません。工場では終業後二時間の学習会があり、主として故毛主席の教え、マルクス・レーニン主義の学習が行なわれています。労働時間は8〜12時14時〜18時、休みは月に男性4日、女性5日程で日曜日には家族でハイキングやピクニック、スポーツをしたり映画を見たりして過ごすというので、他には数少ないテレビ、ラジオで、娯楽と呼べるものは他にはほとんどありません。農民の住む農村には、人民公社(日本での郡に相当する)、その下に生産大隊(町・村)、その下に生産隊(字)という共同の生産組織が必ずあり、農民の生活は全てが生産隊を基礎としています。各人民公社で多少の違いはありますが、私の班が訪問した人民公社は五、五〇〇戸、二七、〇〇〇人から成り主に果物を作り、それらをお菓子、ローヤルゼリー等に加工作する工場や七つの小中学校、水力発電所一カ所を有しています。月給は40元(約五、六〇〇円)で生産大隊単位に週三回の学習会が

開かれ、他に共産主義青年団が若者によって組織され、中国共産党の指導下にあつて、党への命を賭けた協力活動が行なわれるということでした。

文化大革命以後、故毛主席中国共産党の指導によって中国は大きく変わりました。「農業を全ての基礎とし、工業を導き手とする」を中心に、「自力更生」、「人民は国家に奉仕すべきである」という言葉がその大きな柱であるという説明を受けました。そして、それは見る物、聞く物によって実感として私たちの肌強く感じられました。菜の花や小麦、えんどうやキャベツ畑は一番前の日本を思わせませんが、見渡すと土地がともよく手入れされているのです。草がボウボウ生えたり、休耕中の田畑はどこにもありません。八億以上の食料確保から始まったことが、今では、土地がお礼を言っている位によく耕作されているのです。もちろん、物価が安定しているのでも生産量の増大が収入増につながっているのですが、農業を基礎とする態度は私たち日本人が見習うべき点ではないでしょうか。

また、日本の終戦時といわれる人々の生活は極力無駄をなくし、心の余裕が生まれるのだろうかという疑問を持つ程であるにもかかわらず、人々の目は自信に満ちています。私たちがバスの窓へ走るとつれて窓ガラスが下がってくるバ

香典返しとして寄付

社会福祉協議会へ

一、東黒山区故大坪シズノ殿72才
昭和53年1月31日死亡

大坪一殿より

一、波津区故石田平七殿88才
昭和53年2月10日死亡

石田富士雄殿より

一、野間区故大村勝彦殿36才
昭和53年2月15日死亡

大村まり子殿より

一、戸切区故林ナミエ殿78才
昭和53年2月18日死亡

林テル子殿より

一、内浦区故花田美奈子殿31才
昭和53年2月23日死亡

花田アキエ殿より

一、高倉区近藤増夫殿68才
昭和53年2月23日死亡

近藤裕殿より

老人クラブ寿会へ

一、波津区故宮本武平殿97才
昭和52年12月22日死亡

宮本貴殿より

一、東黒山区故大坪シズノ殿72才
昭和53年1月31日死亡

大坪一殿より

一、手野区故山本安太郎殿67才
昭和53年1月26日死亡

山本フク殿より

一、波津区故石田平七殿88才
昭和53年2月10日死亡

石田富士雄殿より

子宮癌の予防(三)

田中産婦人科 (折尾)

一、伝染病の予防接種の様に、癌を予防する方法はありません。

ハイ。癌のワクチンを作って癌を予防し征圧するのは良いアイデアと思います。然し癌の原因が今なお分りませんので、癌ワクチンの完成するのは大分時間がかかると思いま

二、では癌の起り方を分り易く説明して下さい。

ハイ。人間の健康な細胞を癌細胞に作りかえる未知の物質を発癌物質と云いますが、之れだけでは癌は出来ません。必ず癌ができ易い様に加勢する物質が必要なんです。身体

内にあつて発癌の手伝いをするものを内因といい、体外にあつて、発癌しやすく助勢する悪い環境を外因と云います。子宮癌の内因はどんなものですか。

ハイ。体質、遺伝、ホルモン、免疫が内因にあたるのですが幸にして子宮癌に関しては内因の影響は全く認められません。

四、子宮癌の外因はどんなものですか。

前回には子宮癌の多発する悪い生活条件を統計の上から申しましたが、あれが子宮癌の外因に外なりません。即ち身体の不潔と汚染、セックスの乱行、性病、等が癌の発生しやすい条件をとなえているのです。

五、では外因を除くことが子宮癌を予防することになりますか。

ハイ。まさにその通りです。身体を清潔に保ち、結婚や夫婦生活には節度を守り、夫は品行方正を旨とすることです。こう云う御家庭の婦人には子宮癌は仲々発見できないことを診療上にも確認しています。つまり子宮癌の予防は身近な生活の中にあるものです。





第三回岡垣町

バドミントンダブルス大会

とき 五月二十一日(日)午前

八時半集合 九時開始

ところ 町立体育館

参加資格 町内に在住している人
競技方法 パートリーグ&決勝ト
ーナメント

種目・一般男子 A・B級(高校
生以上)

・一般女子(ママ含む)

A・B級(高校生以上)

・ジュニア男子 A・B級

(高校生以下)

・ジュニア女子 A・B級

(高校生以下)

※A級とはある程度した事のあ

昭和五十三年度

スポーツ行事予定表

四月九日、バレーボール(青年の
部)大会

二十二日

各区対抗軟式野球大

五月七日 会

る者、B級とは始めて試合に
出る者

(クラス分けは主催一任)

参加料・一般の部 一人 二百円

・ジュニアの部 一人百円

(当日会場にて徴収します)

申込締切 五月十日(水)

申込先 岡垣町教育委員会(電話

②1211 内線39・40)

その他、参加者はラケット、体育

館用シューズを持参のこと。

十四日、バレーボール(一般

女子の部)大会

二十一日、バドミントンダブル

ス大会

六月二十五日、バレーボール(一

般男子の部)大会

七月二日、各区対抗卓球大会

十日、早朝軟式野球大会

下旬、各区対抗少年少女ソフト

ボール大会

三十日、遠賀郡民水泳大会

八月六日、遠賀郡民体育大会

二十日、県民体育(夏期)大

会

九月三日、各区対抗壮年ソフトボ

十日、ール大会

十七日、県民体育(秋期)大

会

十月八日、卓球(個人)大会

十日、小学生相撲・各区対抗

相撲大会

十一月三日、岡垣町少年剣道大会

三日、テニスジュニアダブル

五日)ス大会

十九日、バドミントンシング

ルス大会

十月十日、遠賀郡ロードレース

大会

十七日、各区対抗駅伝大会

年令別マラソン大会

一月二十一日、各町対抗駅伝大会

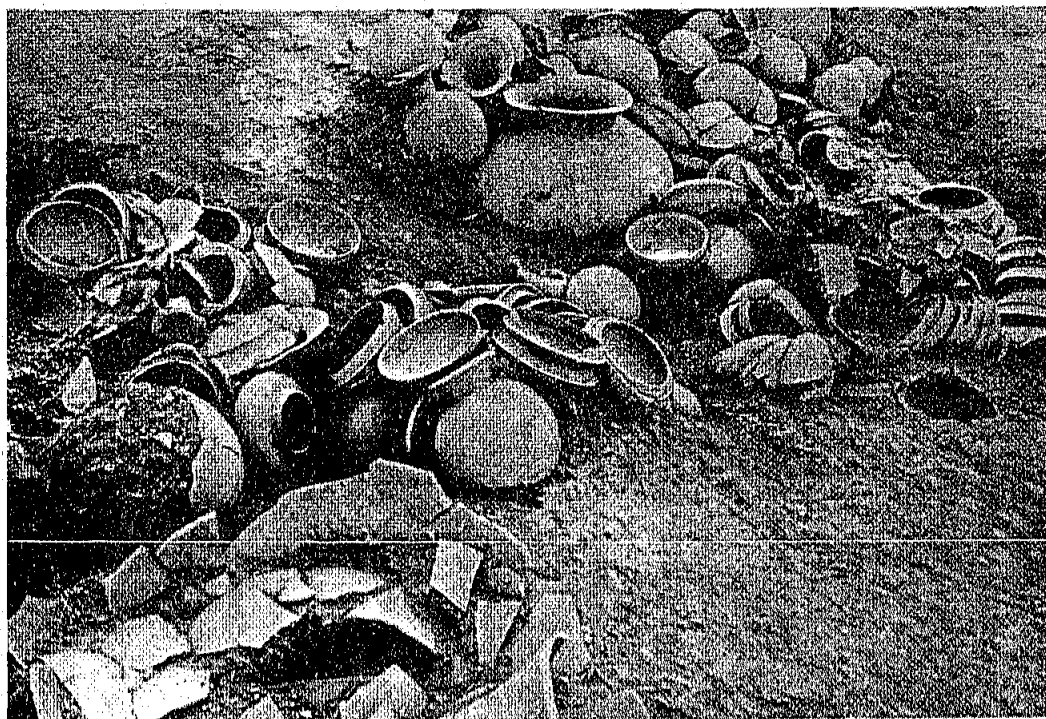
十一日、県青年駅伝大会

※予定表ですので、日程変更する

こともあります。

教育委員会

体育協会



東田11号墳墳丘内遺物出土状況(東から)

東田古墳出土品展示

昭和五十年五十一年に発掘調査をした高倉東田古墳の出土品を、中央公民館の事務室の横に展示しています。事務員の勤務時間内はいつでも公開しています。見ると

きは事務員に一寸声かけ十分観てください。貴重な出土品ばかりです。説明のほしい方は教育委員会に電話ください。

教育委員会

湯川山 城山 孔大寺山

登山



湯川山登山 四月十六日九時三十分内浦バス停集合 十六時波津解散。

城山登山 五月二十一日九時三十分海老津バス停集合 十六時高倉神社解散。

孔大寺山登山 六月四日九時三十分吉木中央公民館集合 十六時高倉神社解散。

いずれも弁当、水筒、バス賃持参。履物には十分注意ください。一週間前から縄とび百回ぐらいして参加ください。

湯川山のごときはびつくりするような絶景です。体力づくりに家族全員で。

教育委員会



三吉

(1)

三吉区の老人会は毎月一日総出で、公民館、洞源寺、薬師

堂、山崎神社、天神様等の掃除をしておられる。三月一日

の午後、加藤重雄氏、加藤兵一氏、野中克己氏、区長等七人の方から諸所を案内してもらい話をきく。

山崎神社

三吉字八竜にあつて三吉区の氏神様である。祭神は伊賀彦神。この方は大和国宇陀郡の人で、神功皇后が西征のとき追従して当地に来、高倉神社の神主になった人である。大山祇の神も合せ祭つてゐる。祭日は九月十四日。

山崎神社は以前三吉字明神面にあつたのを、大正二年現在地に移したものである。

それに加藤一純が寛政十年（一七九八年）に編纂した筑前国続風土記附録には「山崎明神」と書いてある。昔は山崎明神と呼んでいた。尚明神様のおられる土地を免税にしたので「明神面」という。三吉の人は「みようじめ」と呼んでいる。この明神面には今「山崎神社遺跡」の石柱がある。

祭神伊賀彦神は、神功皇后西征のとき高津峯の真北にある、三吉熊山の東南中腹の「御炊飯井戸」で水を汲み、この明神面で「おこく」をつくつて、高倉神社の祭神大倉主寛夫羅姫神に供えられたという。それ山崎神社は明神面ににあった。明神面の北に「山崎」という字もある。

現在山崎神社のある所は、竜王山の麓で、大正二年までは海童神を祭つた「海童神社」（「八竜神社」ともいう）のあつたところである。「山崎社」というすぐ達筆で書かれた額も、明治十一年に建てられた鳥居も、明神面にあつた時のものを移したものである。

海童神社

径一米深さは三米位で一米五十くらい水がたまっている。谷間でもないのに水がきたことはないという。伊賀彦神がこの水を使つたといひ伝え、今でもしめ縄が張られ、毎年一回は三吉の隣組が当番でまわっている。

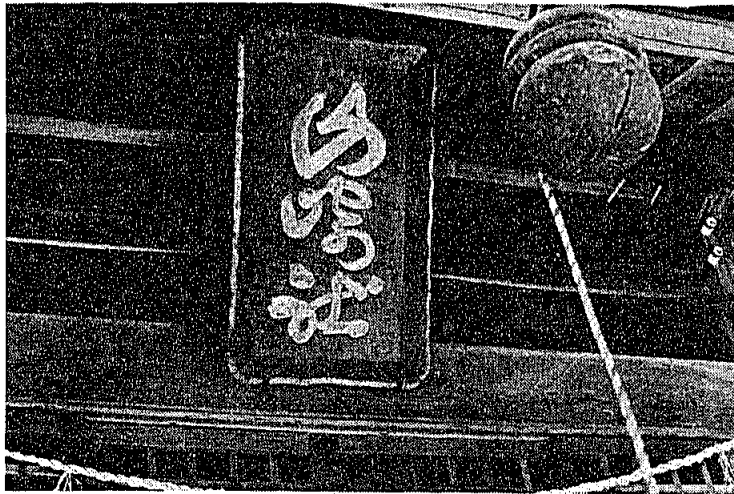
御炊飯井戸

熊山の東南中腹にある井戸。直

三吉字八竜にあつて祭神は豊玉姫命。祭日は七月二八日。附録に



御 炊 飯 井 戸



山崎神社の額

は「八竜神社」で載っており、「古城地なり」と説明がしてある。

字八竜は殆んどが山地で、竜王山という。山頂に四畝ぐらいの平地があり、城跡というが城主は誰だったか、何時頃城があったかわからない。

この竜王山の中腹・東側の岩山を切り開いたところに海童神社があった。今の山崎神社の神殿のところである。大正二年にこの下を伐り開き、石垣等で平地をつくり山崎神社を明神面からここに移す。

海童神社とは海神、すなわち海の彼方にあつて海を司る神様を祀っている。わだつみの神ともいう。

また龍王、龍神信仰と結びついてよく龍神と同じ意味で使われている。だからこのお宮を「八竜神社」ともいい、この山を竜王山という。

もともと竜は印度原住民の蛇神崇拝から生れた架空の靈獣で、水中に住み、空中も自在に駆け、雲を呼び雨を降らせる魔力があると信じられていたところから、水神海神とされている。水田耕作を基

本的な生業としている日本では、その生産に不可欠な水を司る神として広く信仰されている。

豊玉姫命

海幸、山幸の神話で有名な山幸彦と結婚した海の女神。

山幸彦が海の宮に来て、門前の井戸のそばの桂の木に登っている所を、豊玉姫が水を汲みに出て、尊の影が井戸の水に写っているのをみつけ、これを父の海神に知らせ尊と姫は結婚する。

尊が帰国した後、姫も亀に乗って後を追ひ、妊んだ御子を産むときが来たことを知らせ、海辺に産屋を建て、その中にこもり夫に覗くことを固く禁ずる。尊は好奇心からこれを覗いたところ、姫は八尋の大鰐と化している。

姫は正体を見られたのを恥じ、御子鰐草葺不合尊（うがやふきかえずのみこと）を残し、海坂を塞いで海の国に帰ってしまったという神様。水に大変縁のある神様。

* * *

三吉の家のある所から南側は山つきで、昔から早魃常習地帯で、年貢を強制的にとり上げられた農民が藁をも掴む思いで、水の神様



中央前が竜王山、頂上後が雨乞山

海童神社を祠つたのだから、御神体は白蛇ともいう。

昔は藁で竜をつくり、このお宮に参り雨乞いをしたという。

三吉の熊鷹オソヤさん（八五才）の子供の頃の話をきく。

村中の人がここに集り、太鼓をトントコトントコたたき雨乞いをする、三日三晩祈り、一丈に及ぶ紙でつくった蛇をかついで、三吉と平野の境にある雨乞山に登りかけたら、その途中でドシヤブリの雨になったと。

雨乞山の頂上で火をたき祈ると



長畑